

今日の説教のポイント <マタイによる福音書 27 章 3~10 節>

①ユダをどう思いますか？ 自分とは関係ない？ それとも同じ？

イエス様を裏切ったユダは有名です。このユダは最後に自殺しましたが、「自分とは関係ない」と思う人と、「自分と似ている」と思う人に分かれるようです。あなたはどちらでしょうか？ 自分と似ていると思う人は、「私もキリストを信じられないから同じ様に裁かれる」と思われるようです。しかし、イエス・キリストを死に追いやったユダに救いはないとすると、主の十字架の死によっても救われない人間の罪があるということになります。ユダと私たちの関係を考えながら、この問題を追って行きましょう。

②ユダは私たち全ての人間の代表。

次に、「自分はユダとは違う」と考えている人はどうでしょうか？ ペトロは三度「イエスなんて知らない」と人前で否定しました(26:70, 72, 74)。ユダに劣らないひどい行為です。また、イエス様がユダの行為を予告された時、他の弟子たちは「まさか私のことでは」と言い合いました(26:22)。誰もがユダであり得たのです！ 聖書は、ユダは私たち全ての人間の代表だ、と語りかけているのです。

③「裏切る」の元のギリシア語は「渡す」とも訳せる重要語。

「イエスを裏切ったユダは」(3)の「裏切る」の元のギリシア語は、聖書の中で「渡す」とも訳されている重要語です。ユダがイエスを「裏切り」ました。同時にそれは、神様が御子を「私たちの罪のために死に“渡された”」(ローマ 4:25, 8:32)行為でもあったのです！

どういうことでしょうか？ 御子を死に追いやったユダは私たち自身です。しかし、その御子を神様が復活させられたのです！ 人間のどうしようもない罪を神様が打ち破って下さったのです。私たち自身がどんなに罪深くて、また、私たち自身がどんなに絶望的な状況にあっても、神様はそれを打ち破って下さるお方なのです！

④ユダでなくパウロに倣う。それが私たちに神様から示された道！

ユダは自分で自分のけりをつけました。パウロも大きな罪を犯しましたが、全てを神様に委ねました。私たちは今からユダの道もパウロの道も行けます。もちろん、パウロの道を行こうではありませんか！